

検定試験の自己評価シート

自己評価実施日:平成28年10月18日

検定事業者名:一般財団法人 中央工学校生涯学習センター

検定試験名:トレース技能検定

【5段階評価の目安】

A:十分達成されている B:おおむね達成されている C:一部達成されている D:あまり達成されていない E:ほとんど達成されていない

大項目	中項目	小項目			中項目別実態・課題・改善の方向性等
		評価項目	実績・理由・特記事項等	評価	
【評価の視点】 組織としての理念・目的が明確であり、検定試験を継続的・安定的に実施するために必要な組織体制や財務基盤を有するとともに、実施主体自身がPDCAサイクルに基づき、組織的・継続的に事業を改善していく組織となっていること。また、受検者や利用者(学校・企業等)への適切な情報公開と個人情報の保護がなされていること。					
1 実施主体 ① 組織	1	○検定試験を実施する組織としての理念や目的が明確である。	青少年及び成人に対して、実社会において必要とされる知識・技能を習得すること及び豊かな人間性を涵養することを目的として、検定を実施する。 【根拠】定款第3条及び第4条1項3号	A	手書きトレースを習得した上で、CADを極めることが求められている現状について周知普及に努める。 PDC Aサイクルに基づき、今後、組織としての仕組みを構築するよう努める。
	2	○検定試験を実施することの社会的使命が明確である。	検定資格は、合格者の無形の財産となるばかりでなく、その学習の努力目標とし、職域にあっては、生産性向上と密接な関連性があり、学校にあっては、資格取得に向かい学习意欲を増進させ、知識・技能の向上に資するとともに社会的評価の向上につながる。	A	
	3	○検定試験を実施する組織(役職員体制、事務処理体制、作問体制、危機管理体制等)が、検定試験の目的、使命を達成するための組織として適切に構成されている。	本検定試験は、トレース技能検定に関し、「中央試験委員会」を中心として、作問及び採点に至る体制を整え、危機管理体制(災害、問題漏えい、不正など受検者等へ対応)を敷いている。検定試験は、「トレース技能審査基準」に準拠し、厳格に施行されている。 ※備えている組織体制についてチェックする □役職員体制、□事務処理体制、□作問体制、□危機管理体制 □その他	A	
	4	○手続等に関する問い合わせ、試験後の問い合わせ先が設置され、受検願書やホームページ等に適切に公開されている。	トレース技能検定部 URL: http://www.chuoko-center.or.jp/trace.html メールアドレス:info@chuoko-center.or.jp TEL03-5814-1465 FAX 03-5814-1467	A	
	5	○目標(Plan)－実行(Do)－評価(Check)－改善(Action)というPDCAサイクルに基づき、組織的・継続的に事業を改善している。	中央試験委員会のもとに、採点委員会を設置し、毎年、内容に関し、専門分野ごとに各専門委員により問題を作成し検討を加えている。	A	
	6 他	○その他の特記事項等。			

1 実施主体	② 貢献	7	○実施主体の財務経理情報を備えている。(検定試験を継続して実施している場合には、複数年分。) (財務経理情報の例) 収支計算書、貸借対照表、財産目録等	決算報告を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 備えている(収支計算書、貸借対照表、財産目録) <input type="checkbox"/> 備えていない	A	財務状況については、今後とも継続して透明性を担保できるように継続して監査等を進めていく。
		8	○財務経理担当者等に対する内部牽制体制が確立されている。	財務経理担当者が書類を作成後、内部の業務監査により年1回の審査を経ている記帳に関して2人体制でチェックしている。	A	
		9	○財務経理に関して、定期的または適宜監査を受けている。	監査については、内部監査及び外部監査を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 受けている(□内部監査、□外部監査、□その他) <input type="checkbox"/> 受けていない(理由:)	A	
		10 該	【公益性のある実施主体の場合】 ○検定事業とその他の事業との関係や財務経理情報等の区分けが明確である。	文部科学省認定社会通信教育や他の事業と区分し実施している。	A	
		11 他	○その他の特記事項等。			
	情報公開・その他個人情報	12	○情報公開する項目や方法などを明確に定めている。	「トレース技能審査基準」を公実施要綱において公開し明確にしている。 URL: chuoko-center.or.jp/trace.html	A	引き続きWEB上ののみならず、いろいろな媒体をとおして公開していく。
		13	○受検者の個人情報保護に関する方針やマニュアル等が整備されている。	内部規程として「個人情報保護規程」を定め、定期的に遵守状態をチェックしている。	A	
		14 他	○その他の特記事項等。			
	【評価の視点】 検定試験の目的や内容が明確であり、これらと整合する適切な測定手法や審査・採点の基準等を有すること。					
	① 目的	15	○どのような知識・技能を測るかという検定試験の目的が明確である。	「トレース技能審査基準」により、程度、領域、内容を明確にしている。 URL: chuoko-center.or.jp/trace.html	A	継続実施していく。

2 実施内容	② 内容	16 <検定試験で測る具体的な知識・技能とその水準> 領域(分野)／対象層(受検資格等)／試験範囲／難易度／その他(特色等)	受験資格については制限しない。程度内容は以下のとおりである。4級 簡単な図及び工業に関連する図面をトレースでき、図面作成上の初步的知識を有すること。3級 やや複雑な図及び工業用図面をトレースでき、日本工業規格の基本的事項を理解できる。2級 かなり複雑な図及び工業図面をかなり早くトレースでき、日本工業規格全般に対する知識を有する。1級 複雑な図及び工業図面を正しく早くトレースでき、日本工業規格に関連した知識と印刷用原図として使用できる程度の高度な実技能を有する。	A	CADとの違いを明確にし、手書きトレースの学習上の重要性を広くアピールしていく。
		17 該 【他に類似試験がある場合】 ○類似試験との関係性を学習者や利用者に分かりやすく示している。	トレース技能検定試験(手がき)は独自の検定のため、他に類似の技能検定はない。	A	
		18 該 【学校の単位認定や進学、就職等の際に活用される検定試験の場合】 ○当該検定試験と学校教育や職業能力との関係性が示されている。	学校教育において、CADを習得する前段階として「手書きトレース」が学習上重要なものとして広く高等学校等において採用されている。なお、全国高等学校長協会から、「トレース検定2級」のライセンスホルダーは、増加単位「1単位」を認められている。 【根拠】「文部大臣認定の技能審査の単位認定のガイドライン」 当該ガイドラインの詳細についてWEB上で公開している。	A	
		19 該 【学校教育で活用される検定試験の場合】 ○学習指導要領等に準拠していることについての明確な説明等がなされている。	高等学校単位認定のガイドラインを公開している。 URL: chuoko-center.or.jp/trace.html	A	
		20 該 【受験資格を制限する試験の場合】 ○年齢制限や事前の講座受講の有無等によって受験資格が制限されている場合には、その合理的な理由が示されている。	受験資格に年齢等の制限は設けていない。	A	
		21 他 ○その他の特記事項等。			
2	③ 手段	22 ○知識・技能の測定手法(筆記試験、CBT試験、実技試験、面接試験等)、審査・採点の基準が適切である。	「トレース技能審査基準」に基づいて採点するが、より正確性を担保するため採点者を代えて二重三重に採点の見直しを実施している。 URL: chuoko-center.or.jp/trace.html	A	中央試験委員会を中心に継続的に内容の見直しを進めいく。
		23 該 【特にITなどの技術革新が著しい分野の場合】 ○内容や手段、認定基準(合格基準)等の見直しを一定期間ごとに行うなどの取組を、継続的に実施する体制となっている。	日本工業規格の改訂に基づき、年度ごとに「中央試験委員会」を中心として継続的に内容を見直している。	A	
		24 他 ○その他の特記事項等。			

実施内容	(4)その他	25	○試験結果から得られるデータ等に基づき、検定試験の内容や測定手法、審査・採点基準等について、質の確保や継続的な改善を図っている。	試験実施後、受験者の解答状況を分析し、その結果を中央試験委員会や作問者を対象とした研修会において検討し問題の改善等に役立てている。	A	
		26 他	○その他の特記事項等。			
【評価の視点】 事前準備、事後対応を含め、適正かつ公正で透明性の高い検定試験の実施体制を有するとともに、受験手続を明確にした上で目的や内容、規模等に応じた適切な取組を行っていること。						
3 実施手続	① 事前準備	27	○試験の実施規則・要項等の受験手続が定められている。	「トレース技能審査基準」に基づき、団体に対しては、「実施要綱」、受験者に対しては「受験要項」により定められた手続に従い実施している。	A	
		28	○試験実施前の情報管理対策(情報管理マニュアルの整備や担当者への研修・注意喚起など)が講じられている。 (例) 試験問題、解答等の作成、印刷、搬送、保管	各会場ごとに責任ある監督者に依頼し、本人確認を十分実施している。試験委員長・試験委員に委嘱状を発行し、責任ある試験実施体制を構築している。また、試験終了後は速やかに試験用紙の回収に努め、搬送されるシステムを構築している。	A	
		29	○受験者に対し十分な出願期間が確保されている。	試験公示より2カ月間の十分な出願期間を確保している。	A	
		30	○受験料の適正性・妥当性について点検・検証されている。	受験生の主体が高校生であるため、受験料は無理なく納付できるよう配慮している。過去20年に亘り受験料を据え置いている。	A	透明性、公平性を担保するという意味では大切な部分なので今後も試験の実施に関しては継続して手続の厳格化を進めていく。

		<p>【学校の単位認定や進学・就職等の際に活用される検定試験の場合】</p> <p>○児童・生徒等が不利益を被らないように、配慮がなされている。</p>	<p>検定試験の日程については、地域性や障害者の有無などを勘案した上、毎年10月の第3日曜に実施しており、固定しているため例年試験準備をしやすくしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>全ての児童・生徒に対して公平に情報提供されるよう配慮されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>実施時期への配慮がされている。</p> <p><input type="checkbox"/>その他()</p>	B
		○その他の特記事項等。	インターネットによる願書受付など、受検者の利便性に配慮した取組を進めている。	A
② 試験実施 3 実施手続	31 該			
	32 他			
	33	○試験監督業務のマニュアル等が定められており、試験実施会場・機関に事前に配付されており、試験監督者等の共通理解が図られている。	試験実施会場には前もって、試験実施マニュアルを送付し、当該マニュアルに基づき実施しており、試験会場間の共通理解に努めている。	A
	34	○受検者の本人確認は、顔写真を添付した受験票の用意や身分証による照合など、本人確認が確実に行われるよう講じられている。	本人確認は、身分証明書(学生証、運転免許証など)により氏名及び確認を行うこととしている。	A
	35	○試験当日、天災や交通機関の遅延等があった場合には、試験開始時刻の変更や再受検の容認など、受検機会が確保について配慮されている。	検定試験当日は、問題作成委員が本部にて、質問に対応できるように待機しており、また、トラブルに対しては、中央試験委員会により速やかに対応を指示できる体制を構築している。	B
	36	○障がい者について、検定試験の目的や内容、規模等に応じた一定の配慮が考慮されている。	障害者の受験については、少人数でも在学している学校で受験できるように配慮している。	B
	37 該	【試験監督者の外部委託等を行う場合】 ○外部受託者等(法人・個人等)を総括する責任者が配置されている。	各会場ごとに責任ある監督者を依頼し、本人確認を十分実施している。試験委員長・試験委員の委嘱状を発行し、責任ある試験実施体制を構築している。	A
	38 該	【試験監督者の外部委託を行う場合】 ○受検手続きに関する共通理解を図り、円滑に試験監督業務を遂行できるよう試験監督者への説明・研修が実施されている。		障害者の受験に関しては、試験実施場所等について、さらに検討を加えていくたい。試験会場には、学校等の施設を活用している。なお、バリアフリー化がすすめられている試験会場を確保するように努めていく。
	39 該	【コンピューターを使って行う試験の場合】 ○IDとパスワード等で本人確認が行われている。		

	40 該	【児童生徒や学生を対象とした検定試験の場合】 ○受検者の利便性確保の観点から、公平性を保つた上で、試験実施会場として学校や民間教育施設等が活用されている。【期待】	受験生の利便性の確保の観点から、学校を試験会場として活用している。	B
	41 該	【試験実施会場として学校や民間教育施設等を活用している場合】 ○公平性・公正性が確保(試験日、試験監督の体制、試験会場に試験に関する掲示物が無いか等)されている。	公平性を担保するため、試験実施マニュアルに基づき、これを厳格に適用するため、委嘱状を交付し、専門試験官を配置している。	A
	42 他	○その他の特記事項等。		
	43	○試験結果に関する一般情報(受検者数及びその構成、合格者数、合格率等)が、適切に公開されている。	試験後、総評及び試験実績表により受験者数、合格率等を受験団体に送付して情報提供を行っている。	A
③ 実施手続 事後対応等	44	○受検者への学習支援の観点から、試験問題や正答が公開されている。 (ただし、試験の性質上、公開することができないものを除き、事後の作問等に影響を及ぼさない範囲で)	団体に対しては、模擬試験の実施などを行い技能の向上を図っている。なお、高等学校の受験生に対しては、無料で模擬試験を実施している。個人希望者に対しては、実技課題図の添削指導を通じ、職能としての技能を高めるように指導している。	A 今後とも職能としての技能を高めるべく指導を継続実施していく。
	45 他	○その他の特記事項等。		

【評価の視点】 検定試験の結果が、学習成果を示す指標として社会に適切に評価され、実際に活用されるため、検定事業者等において活用促進に向けた適切な取組を進めていること。				
4 検定結果の活用促進	46	○検定試験の結果を証明する合格証や認定証等が発行されている。	合格証書、合格証明書の発行のほか、成績優秀者の表彰や団体推薦による理事長賞をとおし、普及啓蒙を図っている。	A
	47	○合格証や認定証等が発行されている場合には、受検者が獲得した又は保持している知識・技能の内容が一見して判断し得る記載がある。	名刺大の合格証書のほか、A4サイズの合格証書、B5サイズの合格証明書を発行している。なお、サンプル画像は示していない。	B 受験生からの意見をフィードバックする方策を考えていきたい。当面は、試験実施団体からの意見を集約し、アンケートの実施等まで考慮にいれ進みたい。
	48	○試験結果の活用に係るニーズを把握するための取組(受検者や利用者(学校・企業等)に対するアンケート調査等)が行われている。	試験会場からの意見や要望等が寄せられるので集約している。	B

		49 他	○その他の特記事項等。			
【評価の視点】 受検者の継続的な学習を支援するため、検定事業者等において適切な取組を進めていること。						
5 継続的な学習支援	50	○段階的・継続的な学習をサポートする過去問題、類似問題などの参考となる資料が提供されている。	高等学校の受験生には無料で模擬試験を実施するなど参考資料を積極的に公開している。	A	既出試験問題集も準備されており、過去の問題のレベル・傾向が把握できる。	
	51	○学習意欲の促進のため、受検者の知識・技能レベルなどの情報を提供している。	「実施要綱」及び「受験要項」にて情報を提供している。	A		
	52 他	○その他の特記事項等。				
【評価の視点】 学習者や利用者(学校・企業等)に対して、パンフレットやインターネット等を活用して、検定試験の実施主体や目的、内容、規模等に関する情報が公開されていること。						
6 情報公開	① 組織	○実施主体の「組織」に関する情報が公開されている。	web上で公開している。 □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…組織の理念・目的 □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…組織規定(定款・寄付行為等) □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…組織体制(組織図、役員構成、事務処理体制等) □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…組織内容(事業計画書、事業報告書等) □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…問合せ窓口(電話番号、電子メールアドレス等) □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()	A		
	② 財務	○実施主体の「財務」に関する情報が公開されている。	web上で公開している。 □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…財務経理情報(収支計算書、貸借対照表、財産目録等) □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…外部委託等の状況について □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他() 【該当項目がある場合】 □公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…検定事業とその他の事業との関係	B	請求に応じて公開している。	

		<p>③ 方針等</p> <p>○実施主体の「情報公開や個人情報保護の方針等」に関する情報が公開されている。</p>	<p>web上で公開している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…情報公開の方針 <input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…個人情報保護の取組(方針等) <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p>	A		
6 情報公開	2 実施内容	① 目的	<p>○検定試験の「目的」に関する情報が公開されている。</p>	<p>web上で公開している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…検定試験の目的(コンセプト) <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p>	A	
		② 内容	<p>○検定試験の「内容」に関する情報が公開されている。</p>	<p>実施要綱及び受験要項にて公開している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…検定試験の領域(分野) <input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…特色 <input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…検定試験の対象者(受検資格等) <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…試験範囲 <input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…難易度(合格率等) <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p> <p>【該当項目がある場合】 <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…学校教育・職業能力との関係性 <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…学習指導要領等への準拠の有無</p>	A	情報公開に関するメディアの活用を広げる工夫をしていく。
		③ 手段	<p>○検定試験の「手段」に関する情報が公開されている。</p>	<p>実施要綱、受験要項において公開している。</p> <p><input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…検定試験の測定手法(筆記試験(多岐選択式、記述式等)、CBT試験、実技試験、面接試験等) <input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…審査・採点基準やその変更点 <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…試験問題の作成方法 <input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…合格点・設問別配点等 <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…講座受講の必要性及び関連情報(必要経費・受講時間数等) <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p>	A	
		① 事前準備	<p>○検定試験の「事前準備」に関する情報が公開されている。</p>	<p>web上及び受験要項で公開している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…受験手続(実施規則・要綱等) <input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…出願期間・出願方法 <input checked="" type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…受験料及び受検料以外に要する費用(合格証や認定証の発行手数料、登録料等) <input type="checkbox"/>公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p>	A	

6 情報公開	3 実施手続	<p>○検定試験の「試験実施」に関する情報が公開されている。</p> <p>② 試験実施</p>	<p>電話等により即応できるようにしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…天災や交通機関遅延等への対応方針 <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…障がい者への配慮措置 <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p>	A
	③ 事後対応	<p>○検定試験の「事後対応」に関する情報が公開されている。</p>	<p>試験後に受験団体等に情報提供している。</p> <p><input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…試験結果に関する一般情報(受験者数及びその構成(年齢別、業種別等)、合格者数、合格率等) <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…試験結果に関する一般情報(経年) <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…試験問題と正答 <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p>	A
	4 検定結果の利用促進	<p>○「検定結果の利用促進」に関する情報が公開されている。</p> <p>検定結果の利用促進</p>	<p>年度初めに、「実施要綱」を配布し、トレース技能検定試験への理解と参加を求めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…合格証や認定証等 <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…検定試験の結果活用に関する情報(学校・企業等での利用状況、合格者の活躍状況等) <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p>	A
	5 継続的な学習支援	<p>○検定試験の「継続的な学習支援」に関する情報が公開されている。</p> <p>継続的な学習支援</p>	<p>模擬試験の実施や実技課題試験の添削指導により情報提供をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…各級等の設定(上位級との関係等) <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…過去問題・類似問題等の情報 <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…必要となる学習内容、合格までの標準的な学習時間 <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…類似試験の有無や関係性・受験者(不合格者)の現状の知識 <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…技能レベル <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…関連する学習機会に関する情報 <input type="checkbox"/> 公開(□web、□パンフレット、□募集要項、□その他)…その他()</p>	A